

## 2021年度 電線需要見通し改訂概要

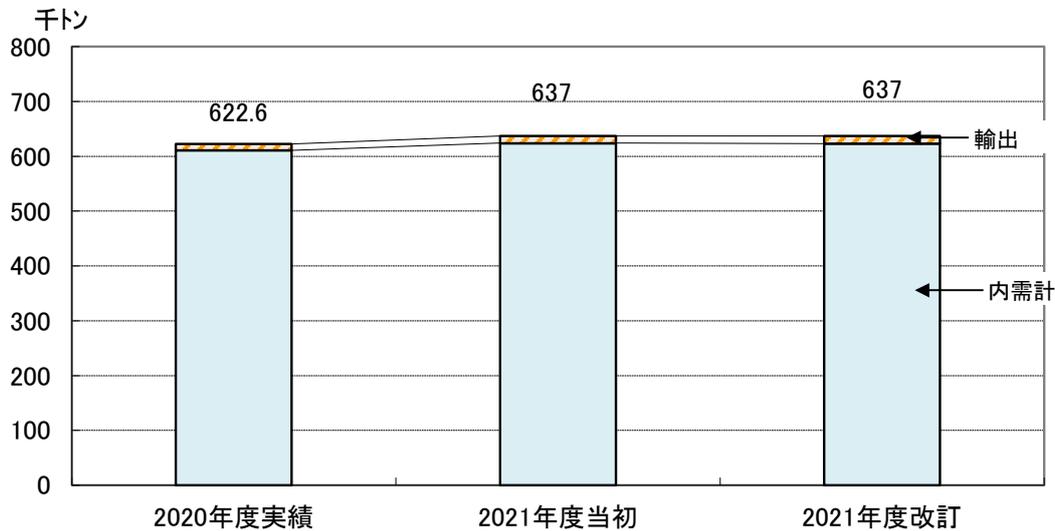
2021年9月  
調査統計専門委員会

### 1. 2021年度需要見通しの前提

2021年度日本経済の見通し(前年度比%)

	当初	改訂
実質GDP成長率	+3.8%	+3.4%
民間最終消費支出	+3.1%	+3.3%
民間企業設備投資	+4.0%	+4.6%
民間住宅投資	+0.0%	+1.9%
鉱工業生産指数	+13.8%	+12.3%

### 2. 2021年度電線需要改訂予測結果



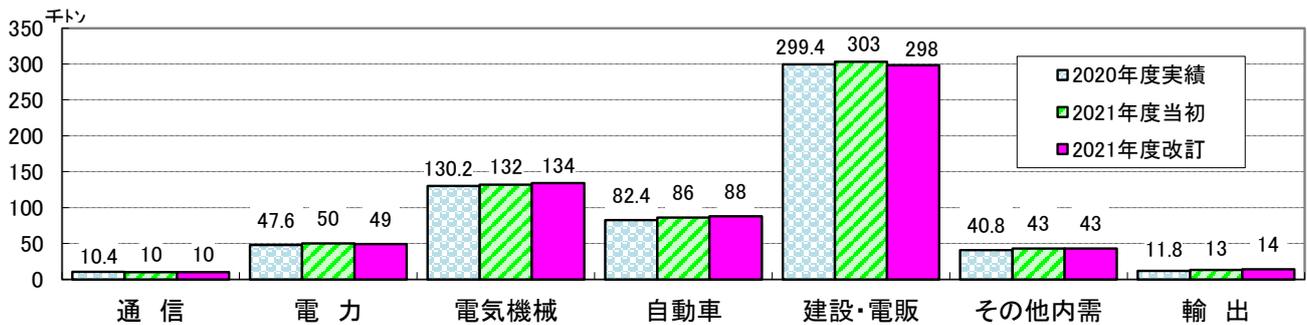
単位:千トン

銅 電 線	2020年度実績	2021年度当初	2021年度改訂	前年度比
内 需	610.8	624	623	2.0%
輸 出	11.8	13	14	18.6%
合 計	622.6	637	637	2.3%

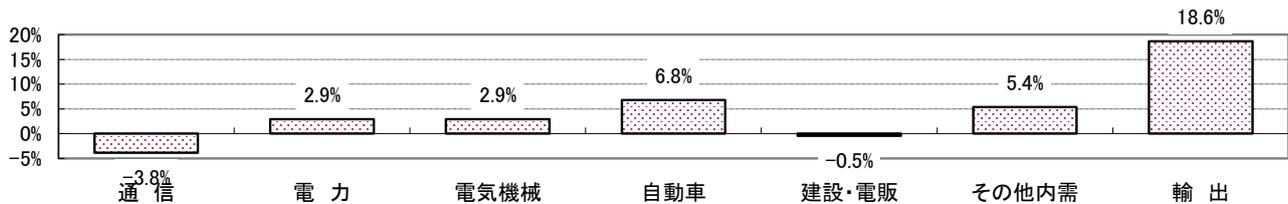
単位:千トン

ア ル ミ 電 線	2020年度実績	2021年度当初	2021年度改訂	前年度比
合 計	31.9	30	28	-12.2%

### 3. 2021年度各需要部門別出荷見通し



2021年度改訂見通し 部門別 前年度比



部門	コメント
通信	新規通信事業者参入や5Gの普及は継続するものの、光化進展の動きも継続し、当初据置、2020年度比減。
電力	ケーブル、施設の更新需要、再生可能エネルギーの進展により、当初比減ながら、2020年度比増。
電気機械	電子・通信、電装品を中心に回復が進み、当初比増、2020年度比増。
重電	設備投資の再開が見込まれ、当初据置、2020年度比増。
家電	長引くコロナ禍により個人消費が伸び悩み、当初据置、2020年度比減。
電子・通信	5G、リモートワーク関連需要の増加により、当初据置、2020年度比増。
電装品	半導体供給問題の懸念はあるものの、自動車生産台数の回復、CASE機器関連向け需要増により、当初比増、2020年度比増。
自動車	新型コロナ感染再拡大による需要回復の遅れや半導体供給問題の影響を受け、国内生産台数は当初予測比減となるものの、原単位の上昇により、当初比増、2020年度比増。
建設・電販	コロナ禍の影響長期化に加え、首都圏再開発等大型案件の端境期となり、当初比減、2020年度比減。
その他内需	ワクチン接種率の高まりにより、民間設備投資は徐々に回復し、当初据置、2020年度比増。
輸出	コロナ感染拡大の長期化に伴い、プロジェクトの延期・中止が続いているが、更新需要、設備投資の回復や脱炭素化向け投資需要もあり、当初比増、2020年度比増。

以上

**2021年度電線需要見通し改訂**  
(総括表)

2021年9月  
単位:千トン

区 分 年 度		出 荷			
		銅 電 線		アルミ電線	
		実績及び見通し	前年度比	実績及び見通し	前年度比
			(%)		(%)
2014(実績)		723.5	0.8	23.9	3.0
2015(実績)		699.2	-3.4	26.0	8.8
2016(実績)		680.2	-2.7	28.4	9.2
2017(実績)		686.9	1.0	28.5	0.4
2018(実績)		697.8	1.6	29.9	4.9
2019(実績)		694.2	-0.5	31.0	3.7
2020 実績	上期	295.2	(- 15.6)	15.3	( 10.1)
	下期	327.5	(- 4.9)	16.6	(-2.9)
	計	622.6	-10.3	31.9	2.9
2021 当初 見通し	上期	315	( 6.7)	14	(- 8.5)
	下期	322	(- 1.7)	16	(- 3.6)
	計	637	2.3	30	-6.0
2021 改訂 見通し	上期	312	( 5.7)	13	(- 15.0)
	下期	325	(- 0.8)	15	(- 9.6)
	計	637	2.3	28	-12.2

- (注) 1. ( )内は前年同期比を示す。  
 2. 四捨五入のため計と合わない場合もある。  
 3. 当初…2021年3月、改訂…2021年9月策定のもの。

[HN210910]

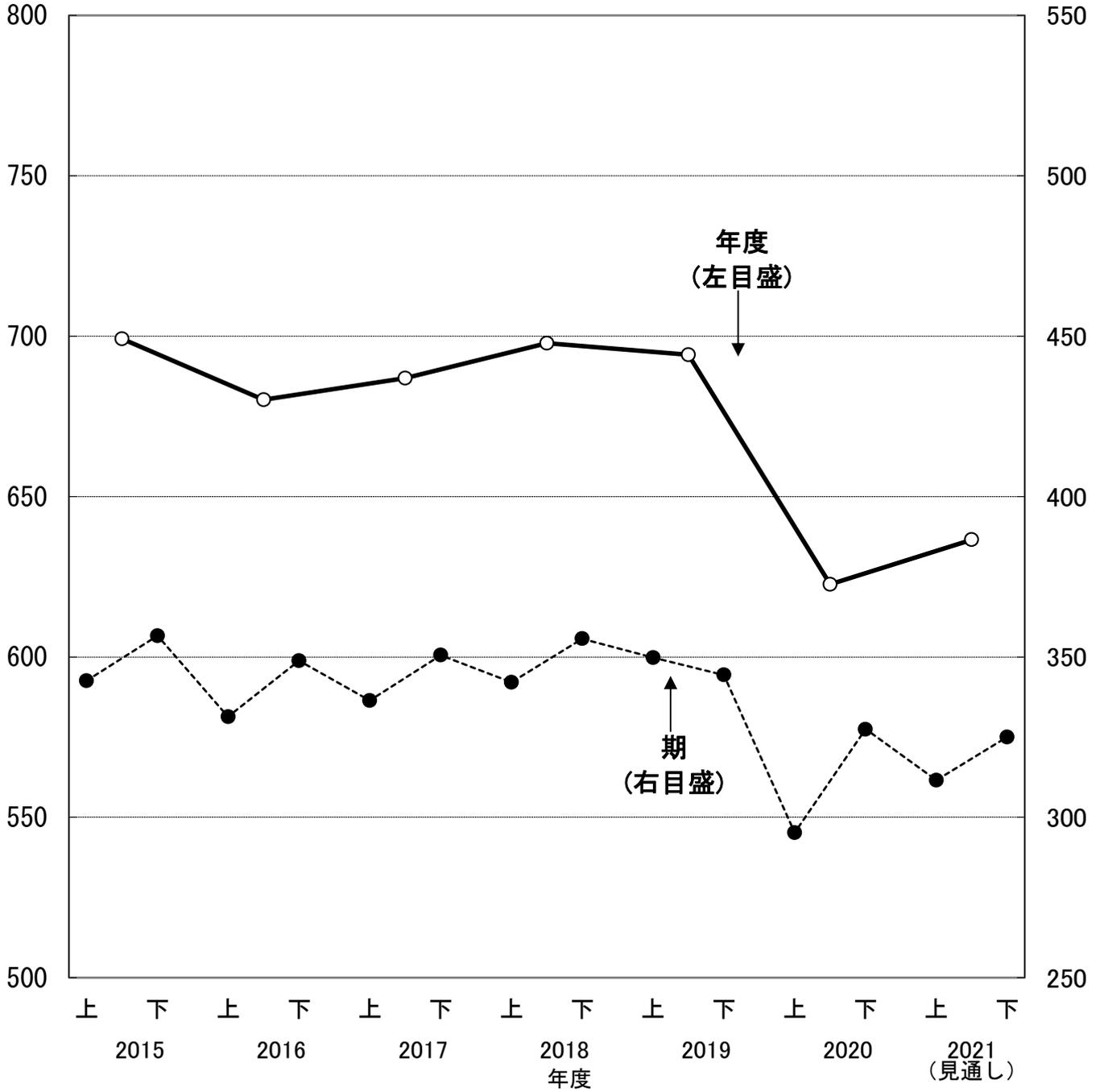
図1

2021年9月

# 出荷推移表 (銅電線)

年度  
千トン

上下期  
千トン



## 2021年度電線需要見通し改訂 (主要部門別)

2021年9月

単位:千トン

部 門	年度 期	出 荷						
		2020 (実績)	2021 (見 通 し)					
			当 初			改 訂		
			上期	下期	計	上期	下期	計
通 信	10.4	5	5	10	5	5	10	-3.8
電 力	( 17.5) 47.6	( 8) 25	( 9) 25	( 17) 50	( 7) 23	( 9) 26	( 16) 49	( -8.6) 2.9
電気機械	130.2	66	66	132	68	66	134	2.9
重電	20.9	/	/	22	/	/	22	5.3
家電	10.4	/	/	10	/	/	10	-3.8
電子・通信	24.5	/	/	26	/	/	26	6.1
電装品	56.3	/	/	56	/	/	58	3.0
その他	18.2	/	/	18	/	/	18	-1.1
自 動 車	82.4	43	43	86	45	43	88	6.8
建設・電販	299.4	149	154	303	142	156	298	-0.5
その他内需	( 5.9) 40.8	( 3) 21	( 3) 22	( 6) 43	( 3) 21	( 3) 22	( 6) 43	( 1.7) 5.4
内 需 計	( 23.4) 610.8	( 11) 309	( 12) 315	( 23) 624	( 10) 305	( 12) 318	( 22) 623	( -6.0) 2.0
輸 出	( 8.5) 11.8	( 3) 6	( 4) 7	( 7) 13	( 3) 7	( 3) 7	( 6) 14	( -29.4) 18.6
合 計	( 31.9) 622.6	( 14) 315	( 16) 322	( 30) 637	( 13) 312	( 15) 325	( 28) 637	( -12.2) 2.3

(注) 1. ( )内はアルミ電線を示し外数。

[HN210910]

2. 四捨五入のため、計と合わない場合もある。

3. 当初…2021年3月、改訂…2021年9月策定のもの。

## 2025年度 中期電線需要見通し概要

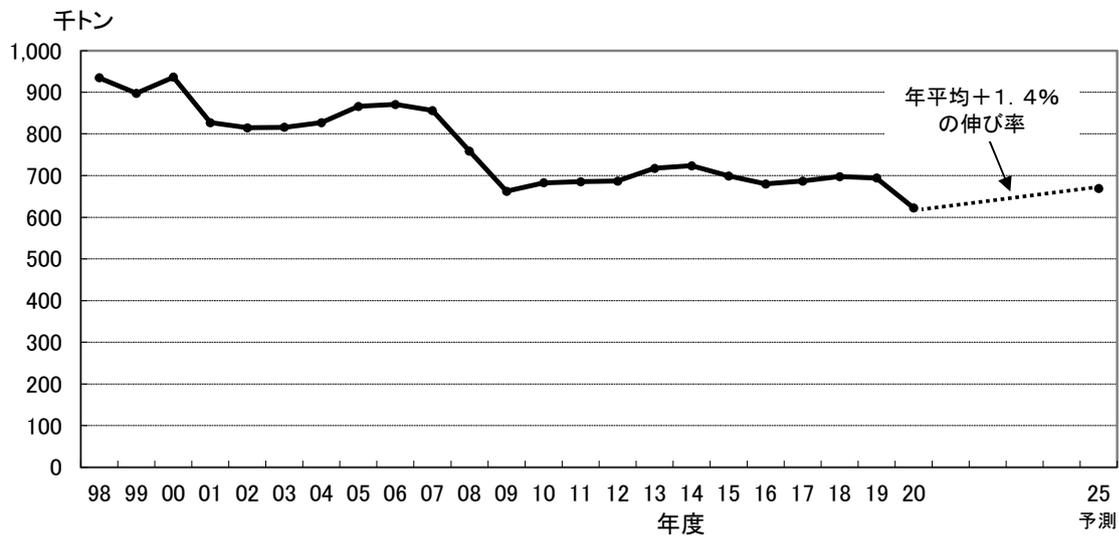
2021年9月  
調査統計専門委員会

### 1. 2025年度中期需要見通しの前提

2020～2025年度日本経済の見通し(年平均伸び率 %)

実質GDP成長率	+2.0%
民間最終消費支出	+2.1%
民間企業設備投資	+2.9%
民間住宅投資	-0.3%
公的固定資本形成	+1.4%
鉱工業生産指数	+4.7%

### 2. 2025年度中期電線需要予測結果



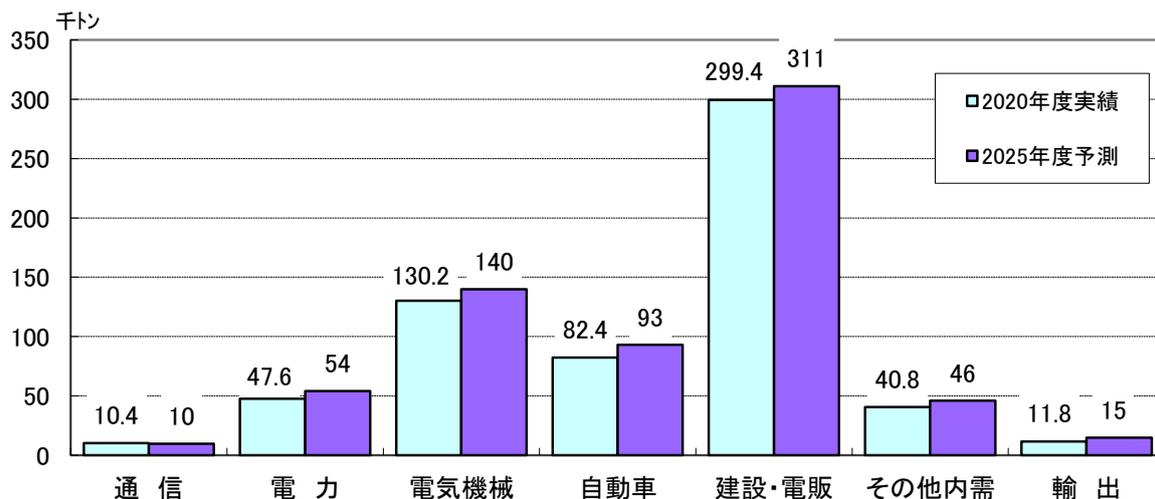
単位:千トン

銅 電 線	2020年度実績	2025年度予測	20～25 年平均伸び率
内 需	610.8	654	1.4%
輸 出	11.8	15	4.9%
合 計	622.6	669	1.4%

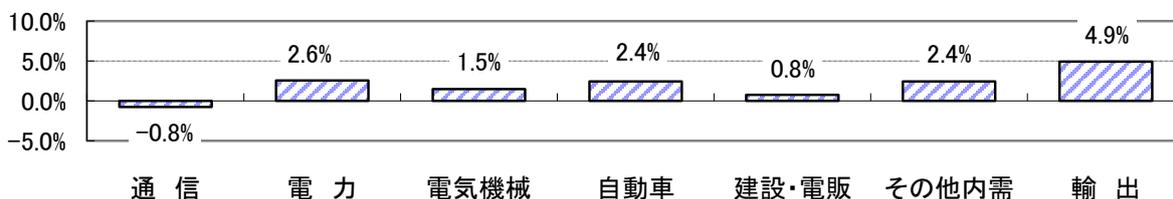
単位:千トン

アルミ電線	2020年度実績	2025年度予測	20～25 年平均伸び率
合 計	31.9	35	1.9%

### 3. 2025年度各需要部門別出荷見通し



2025年度中期見通し 部門別 2020～2025年平均伸び率



部門	コメント
通信	テレワーク、データセンター需要はあるものの、通信インフラ光化の動きは継続すると見て、2020年度比ほぼ横ばいと予測。
電力	高経年ケーブル、施設の更新や再生可能エネルギー関連の需要増が期待され、2020年度比増と予測。
電気機械	電子・通信、電装品の需要増と設備投資の回復に期待し、2020年度比増と予測。
重電	発電所・プラント・民間設備の改修・高効率化関連投資に期待し、2020年度比増と予測。
家電	高機能デジタル家電への需要は回復に向かうものの、海外生産シフトは継続し、2020年度比横ばいと予測。
電子・通信	AI、IoT、ロボット、医療関連向け需要増が見込まれ、2020年度比増と予測。
電装品	CASEの進展による需要増は長期的に継続するとみて、2020年度比増と予測。
自動車	国内需要は人口減少、カーシェア等の車利用の多様化による販売減少傾向は継続するも、電動化の進展、グローバル需要の回復による輸出増に期待し、2020年度比増と予測。
建設・電販	首都圏再開発、大阪・関西万博関連の需要は2024年度まで増加が見込まれる。その後、2025年度にはピークアウトするとみられるものの、新型コロナの影響は徐々に回復するとみて、2020年度比増と予測。
その他内需	民間設備投資の回復に期待し、2020年度比増と予測。
輸出	再生可能エネルギーの普及拡大に伴い、欧州やアジア等での連系線需要拡大に期待し、2020年度比増と予測。

以上

表1

## 中期電線需要見通し (出荷ベース)

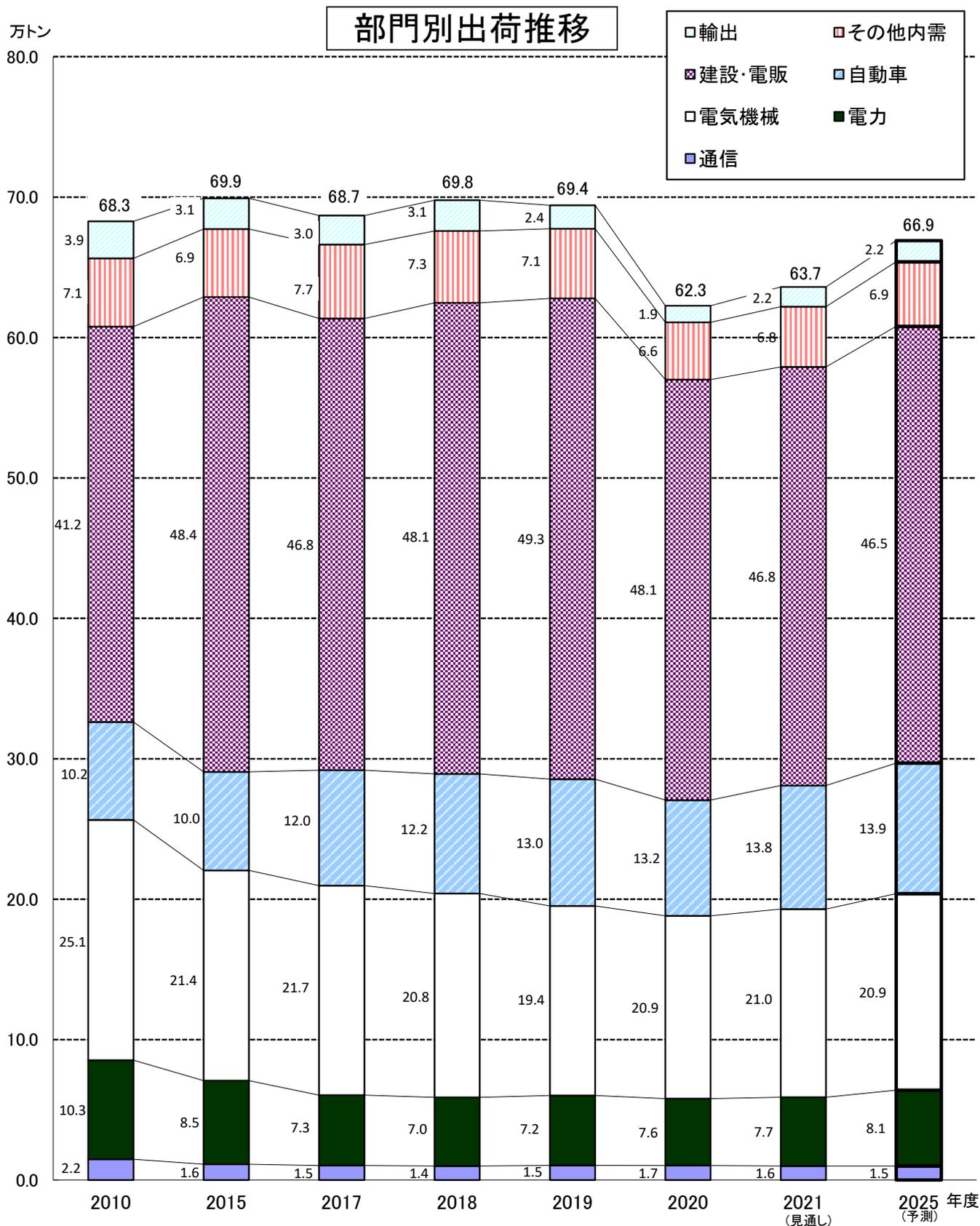
2021年9月

単位:千トン

部門	年度	2019		2020		2021		2025		25/20	25/21
		実績	実績	構成比	見通し改訂	構成比	予測	構成比	年平均伸び率	年平均伸び率	
通信		10.5	10.4	(%) 1.7	10	(%) 1.6	10	(%) 1.5	(%) -0.8	(%) 0.0	
電力		( 18.5) 49.8	( 17.5) 47.6	( 54.9) 7.6	( 16) 49	( 57.1) 7.7	( 19) 54	( 54.3) 8.1	( 1.7) 2.6	( 4.4) 2.5	
電気機械		134.9	130.2	20.9	134	21.0	140	20.9	1.5	1.1	
	重電	26.2	20.9	/	22	/	23	/	1.9	1.1	
	家電	12.1	10.4	/	10	/	10	/	-0.8	0.0	
	電子・通信	25.5	24.5	/	26	/	28	/	2.7	1.9	
	電装品	53.6	56.3	/	58	/	60	/	1.3	0.9	
	その他	17.6	18.2	/	18	/	19	/	0.9	1.4	
自動車		90.4	82.4	13.2	88	13.8	93	13.9	2.4	1.4	
建設・電販		342.2	299.4	48.1	298	46.8	311	46.5	0.8	1.1	
その他内需		( 6.5) 49.6	( 5.9) 40.8	( 18.5) 6.6	( 6) 43	( 21.4) 6.8	( 7) 46	( 20.0) 6.9	( 3.5) 2.4	( 3.9) 1.7	
内需計		( 25.1) 677.5	( 23.4) 610.8	( 73.4) 98.1	( 22) 623	( 78.6) 97.8	( 26) 654	( 74.3) 97.8	( 2.1) 1.4	( 4.3) 1.2	
輸出		( 5.9) 16.8	( 8.5) 11.8	( 26.6) 1.9	( 6) 14	( 21.4) 2.2	( 9) 15	( 25.7) 2.2	( 1.1) 4.9	( 10.7) 1.7	
合計		( 31.0) 694.2	( 31.9) 622.6	(100.0) 100.0	( 28) 637	(100.0) 100.0	( 35) 669	(100.0) 100.0	( 1.9) 1.4	( 5.7) 1.2	

[HN210910]

- (注) 1. ( )内はアルミ電線を示し外数。  
2. 四捨五入のため、計と合わない場合がある。



(左側の数字は内外需計を100とした構成比%)